

教育目標：「知性を磨き 心を見つめ チャレンジする生徒」



『挨拶を交わし 場を清め 時を守る』

校長 下地 秀隆

令和7年度『人権講話』

◆人権教育目標の実現するため、外部から講師を招聘し人権講話を実施した◆那覇法務局人権委員金城正光さんをお招きし、人権とは何か、人権啓発活動とは、人権委員の主な活動内容等についてお話を伺いました◆学びの多い講話でした。「全校生徒で人権作文にチャレンジしよう」

【感想】◆今日は、私たちのためににお忙しい中、人権講話をしてくださりありがとうございました◆お話の中で「人権は誰もが人間らしく生きる権利のことで、人権によって私たちは幸せに暮らすことができている」大切な権利ということが分かりました◆特に、いじめは人権侵害であり犯罪行為であるということが印象に残りました◆それを防いだり、相談できる人権擁護委員は、私たちにとってとても大きな存在だと思いました◆今日は、とても貴重なお話をしてくださりありがとうございました◆

生徒代表ボランティア委員長 上原日和



講師：金城正光さん



担当：上原晶子先生 県人権擁護 竹本祐子会長 生徒代表：上原日和さん

◆人権は誰もが人間らしく生きる権利であり、安心・安全に幸せに生きることができると分かりました◆また、沖縄県には215人の人権擁護委員がいて、常に私たちの人権を守ってくれているのだと思いました◆いじめは人権侵害だし、犯罪行為であるから改めてしてはいけないことだとわかりました◆ 3-2 垣花有利

◆人権の話を聞いて、人の権利はうまれてからみんなにあるものだから、人権の侵害はだめだなと思った◆今の時代は、女性の差別とか生まれた国とかで差別が起こっているから、それも今すぐにでもやめたい◆いじめとかも犯罪につながるし、前習った「デートDV」とかにもつながってくるので、人権について考えながら毎日過ごしたいです◆ 3-1 安谷屋ひより

◆今回のお話を聞いて、憲法第28条があることを知ったし、いじめが人権侵害や犯罪行為になることを知った◆一人一人の人権をみんなで守るために、人には良く接しようと思うことができました◆いつでも相談できることを知ったので、自分や相手が困っていたら、相談に乗ってあげたり、相談できることを教えてあげたらいいなと思うことができました◆ 3-3 古波蔵結奈

◆講話を聞いて、私たち一人一人には人権があり、人間らしく幸せに生きる権利を持っていて、私たちはそれを尊重し、思いやるのが大切であると改めて思いました◆人権侵害には、様々なものがあり、いじめや女性差別だけでなく、ヘイトスピーチ、高齢者、障害者へのもの等、私が知らないものばかりでした◆いじめはしてはいけない、人権を守るためにもしっかり思いやりを続けていきたいと思います◆

3-4 松原いぶ



◆人権講話を通して、改めて人権とは何か、また人権は何であるのかを考えることができました◆人権について深く考えることは、幸福を追求することができ、より自分らしく自由に生きることができるので、大切だなと思いました◆今年の夏休みは、人権作文に挑戦してみようと思います。そして、人権作文を書くことでもっと自分自身について考え、知っていこうと思います◆ 3-5 安谷屋綾華